

# 保育所入所申込書

平成 年 月 日

保護者住所

氏 名

印

紀美野町長 寺本光嘉 様

保育所への入所につき、次のとおり申し込みます。

入所児童	氏 名 (ふりがな)	生年月日 平成 年 月 日	性 別 男 ・ 女	備 考 (連絡先・電話番号)
	入所を希望する保育所名	第1希望 (希望理由)	第2希望 (希望理由)	第3希望 (希望理由)
保育の実施を希望する期間		平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで		
保育の実施を必要とする理由	両親等:( )、( )			

## 入所児童の家庭の状況

区分	(ふりがな)氏名	入所児童との続柄	生年月日	性別	職業	課税の有無		備 考
						前年度分市町村 村民税	前年分 所得税	
入所児童の世帯員				男・女		有・無	有・無	
				男・女		有・無	有・無	
				男・女		有・無	有・無	
				男・女		有・無	有・無	
				男・女		有・無	有・無	
世帯の状況			生活保護世帯 適用無・適用有 ( 年 月 日 保護開始) 在宅障害児(者)のいる世帯 母子(父子)世帯等					

市町村記載欄	入所申込みの承諾	保育の実施の要否	保育の実施期間	保育の実施基準の番号
		要・否 (理由)	自平成 年 月 日 至平成 年 月 日	両親等:( )、( )
		平成 年 月 日 承諾	入所保育所	備 考

裏面の注意をよく読んでから記入してください。 印の欄には記入する必要がありません。

保育所入所申込みをするにあたり、入所児童の属する世帯の課税状況を調査することに同意します。
住所
氏名
印

(裏面)

記入上の注意	<p>この入所申込書は、保護者が次の点に注意して記入の上、保健福祉課・住民福祉室又は保育所に提出してください。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に入所を申し込む場合は、児童ごとにそれぞれ1枚の用紙を用いてください。</p> <p>1 「入所児童」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを で囲んでください。</p> <p>2 「入所を希望する保育所名」の欄には、希望する順位に従い保育所名を記入し、また、その保育所を希望する理由(例えば、既に兄弟が入所しているため、延長保育を実施しているため、距離が近いため等)を記入してください。</p> <p>3 「保育の実施を希望する期間」の欄には、入所希望年度内で4の保育の実施を必要とする理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入してください。</p> <p>4 保育所へ入所できる基準は、次の表に掲げるような場合で、かつ、両親以外の同居している親族等が児童の保育をできない場合に限られます。「保育の実施を必要とする理由」の欄については、( )内に両親(両親と別居している場合には、現在児童の面倒を実際に見ている者)が下の表の(1)から(6)までに掲げるいずれの場合に該当するかを判断してその該当する番号を全て記入し、かつ、その具体的な状況について同欄に記入してください。(例えば、(1)や(2)に該当する場合は勤務先・就労時間・就労日数等、(3)では親の具体的状況等、(4)では傷病名や治療見込み期間等、(5)では看護している病人等の傷病名や治療見込み期間等、(6)では災害の程度・復旧見込み期間等)</p> <p>5 「入所児童の世帯員」の欄は、入所児童本人以外の入所児童の両親(同居・別居の別を「備考」に記入してください。)及び同居している親族等の全員について記入するとともに、「性別」及び「課税の有無」の欄は、該当するものを で囲んでください。また、世帯員の中で入所児童の他に保育所に入所している者がいる場合は、当該保育所名を「備考」に記入してください。</p> <p>なお、保育料の決定のために必要な書類を併せて添付してください。</p> <p>6 保育所への入所については、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・保育所への入所できる基準に該当しないために入所が認められない場合</li><li>・希望者が多数いるため希望する保育所へ入所できない場合</li><li>・保育所へ入所できる基準の該当事由により保育の実施期間の希望に添えない場合がありますから、あらかじめご承知ください。</li></ul>												
保育所へ入所できる基準	<p>保育所へ入所できる児童は、両親いずれも(両親と別居している場合には、児童の面倒を見ている者)が次のいずれかの事情にある場合です。</p> <table border="1"><tr><td>(1) 家庭外労働</td><td>児童の親が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合</td></tr><tr><td>(2) 家庭内労働</td><td>児童の親が家庭で児童と離れて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合</td></tr><tr><td>(3) 親のいない家庭</td><td>死亡、行方不明、拘禁等の理由により親がいない家庭の場合</td></tr><tr><td>(4) 母親の出産等</td><td>親が出産の前後、病気、負傷、心身に障害があったりするため、その児童の保育ができない場合</td></tr><tr><td>(5) 病人の看護等</td><td>その児童の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のある人があるため、親がいつもその看護に当たっており、その児童の保育ができない場合</td></tr><tr><td>(6) 家屋の災害</td><td>火災、風水害、地震等の不幸があり、その家屋を失ったり、破損したりしたため、その復旧の間、児童の保育ができない場合</td></tr></table>	(1) 家庭外労働	児童の親が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合	(2) 家庭内労働	児童の親が家庭で児童と離れて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合	(3) 親のいない家庭	死亡、行方不明、拘禁等の理由により親がいない家庭の場合	(4) 母親の出産等	親が出産の前後、病気、負傷、心身に障害があったりするため、その児童の保育ができない場合	(5) 病人の看護等	その児童の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のある人があるため、親がいつもその看護に当たっており、その児童の保育ができない場合	(6) 家屋の災害	火災、風水害、地震等の不幸があり、その家屋を失ったり、破損したりしたため、その復旧の間、児童の保育ができない場合
(1) 家庭外労働	児童の親が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合												
(2) 家庭内労働	児童の親が家庭で児童と離れて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合												
(3) 親のいない家庭	死亡、行方不明、拘禁等の理由により親がいない家庭の場合												
(4) 母親の出産等	親が出産の前後、病気、負傷、心身に障害があったりするため、その児童の保育ができない場合												
(5) 病人の看護等	その児童の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のある人があるため、親がいつもその看護に当たっており、その児童の保育ができない場合												
(6) 家屋の災害	火災、風水害、地震等の不幸があり、その家屋を失ったり、破損したりしたため、その復旧の間、児童の保育ができない場合												
	<p>下の表により(1)(2)の所得に該当する項目に併せて必要な証明書を添付してください。同一世帯内の人についてすべての分を提出してください。</p> <p>(1) 給与所得者</p> <table border="1"><tr><td>必要とする証明書</td></tr><tr><td>健康保険証の写し(但し、国民健康保険の方については(2)の書類を提出してください。保育料決定のため平成22年分源泉徴収票を、受領後速やかに提出願います。</td></tr></table> <p>(2) 自営業、農業所得者(自由業等も含む。)</p> <table border="1"><tr><td>必要とする証明書</td></tr><tr><td>平成22年分確定申告書又は町・県民税の申告書の写し 申告後(2月中旬～3月中旬まで)に提出してください</td></tr></table> <p>2 その他の証明書</p> <p>入所申込みの理由に基づき、パート・内職は就労証明書(別紙様式1)、農業・自営業等は民生委員証明書(別紙様式2)、出産・病気・看病等は診断書を添えてください。</p>	必要とする証明書	健康保険証の写し(但し、国民健康保険の方については(2)の書類を提出してください。保育料決定のため平成22年分源泉徴収票を、受領後速やかに提出願います。	必要とする証明書	平成22年分確定申告書又は町・県民税の申告書の写し 申告後(2月中旬～3月中旬まで)に提出してください								
必要とする証明書													
健康保険証の写し(但し、国民健康保険の方については(2)の書類を提出してください。保育料決定のため平成22年分源泉徴収票を、受領後速やかに提出願います。													
必要とする証明書													
平成22年分確定申告書又は町・県民税の申告書の写し 申告後(2月中旬～3月中旬まで)に提出してください													

# 記入例

## 保育所入所申込書

平成 22 年 11 月 1 日

保護者住所 紀美野町動木287番地

氏名 紀美野 一郎 印

紀美野町長 寺本光嘉 様

保育所への入所につき、次のとおり申し込みます。

入所児童	氏名	生年月日	性別	備考
	(ふりがな) きみの はなこ 紀美野 花子	平成 19 年 4 月 2 日	男 ・ (女)	自宅の電話番号 489 - 9960
入所を希望する保育所名	第1希望 野上第1保育所 (希望理由) 兄が入所しているし、自宅から最も近いため			
	第2希望 (希望理由)			
	第3希望 (希望理由)			
保育の実施を希望する期間		平成 23 年 4 月 1 日 から 平成 24 年 3 月 31 日 まで		
保育の実施を必要とする理由	両親等:( 1 ), ( ) 父と母は勤めているし、祖父と祖母は農業をしているため、子どもの保育ができない			

### 入所児童の家庭の状況

区分	(ふりがな) 氏名	入所児童との続柄	生年月日	性別	職業	課税の有無		備考
						前年度分市町村住民税	前年分所得税	
入所児童の世帯員	きみの いちろう 紀美野 一郎	父	S47.10.10	(男)・女	会社員	有・無	有・無	
	きみの はるこ 紀美野 春子	母	S49.4.5	男・(女)	パート	有・無	有・無	
	きみの じろう 紀美野 次郎	兄	H17.5.9	(男)・女	年長児	有・無	有・無	野上第1保育所
	きみの さぶろう 紀美野 三郎	祖父	S20.1.20	(男)・女	農業	有・無	有・無	
	きみの なつこ 紀美野 夏子	祖母	S22.3.8	男・(女)	農業	有・無	有・無	
					男・女		有・無	有・無
世帯の状況			生活保護世帯 適用無・適用有 ( 年 月 日 保護開始) 在宅障害児(者)のいる世帯 母子(父子)世帯等					

市町村記載欄	保育の実施の要否	保育の実施期間	保育の実施基準の番号
	要・否 (理由)	自平成 年 月 日 至平成 年 月 日	両親等:( ), ( )
	平成 年 月 日 承諾	入所保育所	
		備考	

裏面の注意をよく読んでから記入してください。 印の欄には記入する必要がありません。

保育所入所申込みをするにあたり、入所児童の属する世帯の課税状況を調査することに同意します。

住所 紀美野町動木287番地

氏名 紀美野 一郎 印